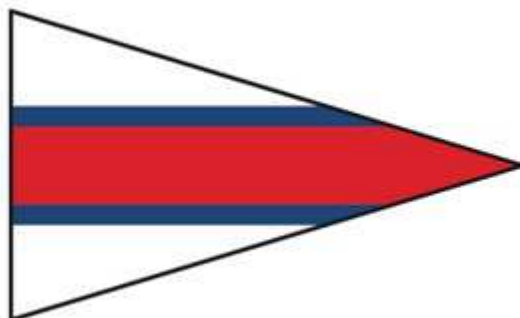


# 第7回 「東京湾インショア・レガッタ」



## 帆走指示書

(SAILING INSTRUCTIONS)

主催	(公財) 日本セーリング連盟加盟団体 外洋東京湾
後援	(公財) 日本セーリング連盟特別加盟団体 東京ヨットクラブ
協力	外洋東京湾東京フリート、浦安ヨットクラブ、東京夢の島マリーナ 浦安マリーナ、三崎マリンセンター
運営	第7回東京湾インショア・レガッタ実行委員会

### 1) 適用規則

- 1-1 本大会は「2017-2020セーリング競技規則」(以下RRSとする)に定義された規則を適用する。
- 1-2 「IRC Rule 2017」を適用する。
- 1-3 クルーザークラスのPHRFに対する抗議、救済要求は受け付けない。
- 1-4 JSAF外洋特別規定 2016-2017 インショアレース用特別規定 付則B 但し、ライフジャケットに係る 5.01.1 d) を削除する。
- 1-5 当該帆走指示書、本レース公示を適用する。
- 1-6 上記の規則間で矛盾が生じた場合は帆走指示書を優先する。

## 2) 競技者への通告

浦安マリーナ・クラブハウス内に設置する公式掲示板に掲示する。

## 3) 帆走指示書の変更

帆走指示書の変更は、それが発効する当日の最初のレーススタートの2時間前までに公式掲示板に掲示する。海上での変更は予告信号までに本部船にL旗を掲げ、変更内容を口頭で伝達するとともに船上に掲示する。ただし、レース日程の変更は前日の17時までに公式掲示板にて発表する。

## 4) 陸上で発する信号

陸上で発する信号は、浦安マリーナのクラブハウス前にあるポールに掲揚される。

## 5) 大会の日程

5-1 2017年11月18日(土)、11月19日(日)の2日間

5-2 11月18日(土)第1レースの予告信号の予定時刻

09:55

第2レース、第3レースは第1レースに引き続き行う。

5-3 11月19日(日)第4レースの予告信号の予定時刻

09:55

第5レースは第4レースに引き続き行う。

但し、14時以降のスタートは行わない。

5-4 レース終了後引き続き行われる次のレースの予告信号は、本部船に掲げられたグリーン旗降下1分後、音響信号1声とともに発せられる。また、このグリーン旗は、次のレースの予告信号が掲揚される最低4分以前に掲揚され、競技者に注意を喚起させる。

5-5 ワンビアー表彰式は11月19日(日)15:30開催予定。

## 6) 参加艇フラッグ

6-1 IRCクラスはピンクフラッグ。

6-2 クルーザークラスはイエローリボン。

6-3 参加フラッグ又はリボンはレースが終了するまでデッキより1.5m以上の高さになるようにバックステイに掲揚しなければならない。

【DP】

## 7) レースエリア

東京ディズニーシー沖。

8) コース

上・下ソーセージコース4レグ(コース図参照)。

9) マークバイ

- 9-1 コース図のマークバイ1、2は【黄色円筒形バイ】とする。
- 9-2 マークバイを移動する場合は予備マークバイを使用する場合がある。
- 9-3 更にマークバイを移動する場合は元のマークバイを所定の位置に設置する場合がある。
- 9-4 予備のマークバイは【三角形のオレンジ色バイ】を使用する。

10) チェックイン

レース参加艇はその日の最初のレースのスタートの予告信号の5分前までに、本部船のスターン近くを通過し、艇名の確認を受けること。  
その後、毎回のレース毎の必要はない。【DP】

11) スタート

予告信号	J S A Fクラブバージ旗掲揚	音響 1声	5分前
準備信号	P、I、Z、I と Z、またはU旗	音響 1声	4分前
準備信号の降下		長音 1声	1分前
スタート	J S A Fクラブバージ旗降下	音響 1声	

- 11-1 レースは、規則26を用いて、予告信号をスタート信号の5分前として、スタートさせる。
- 11-2 予告信号はJ S A Fクラブバージ旗とし、全艇同時スタートとする。
- 11-3 スタートラインは本部船の外洋東京湾クラブバージ旗を掲揚しているポールと、スタート・マークとの間とする。スタート・マークはS I 9に示す。

12) フィニッシュ

フィニッシュ・ラインは本部船の外洋東京湾クラブバージ旗を掲揚しているポールと、フィニッシュ・マークとの間とする。フィニッシュ・マークはS I 9に示す。

### 13) タイムリミット

- 13-1 スタート後120分以内にフィニッシュしない艇は、審問なしに『フィニッシュしなかった(DNF)』と記録される。これは規則35、A4及びA5を変更している。
- 13-2 レースにおいて第1上マークを30分以内に1艇も回航できなかった場合は、そのレースを中止する。

### 14) ペナルティの制限 1回転ペナルティ

ゾーン以外における規則第2章違反のペナルティは1回転とする。  
これは規則44.1を変更している。

### 15) 抗議と救済要求

- 15-1 抗議書は浦安マリーナの陸上本部で入手できる。抗議、救済要求は、その日の最終レース終了後90分以内に陸上本部に提出しなければならない。これは規則61.3を変更している。
- 15-2 最終日のプロテスト委員会の判決に基づく救済要求は、判決から30分以内に提出しなければならない。これはRRS 62.2を変更している。
- 15-3 審問の場所、時間については追って連絡をする。
- 15-4 レース委員会またはプロテスト委員会による抗議を規則61.1(b)に基づき艇に通告するために、抗議の掲示を公示する。
- 15-5 【DP】表記は、その規則の違反に対するペナルティを、プロテスト委員会の裁量により、失格より軽減することが出来ることを意味する。

### 16) 帰着申告

- 16-1 フィニッシュをもって帰着申告に代える。
- 16-2 リタイヤした艇およびフィニッシュしなかった艇は速やかにレース本部に連絡すること。【DP】

### 17) 安全規定

Y旗の掲揚にかかわらず個人用浮揚用具を着用しなければならない。  
これは規則40を変更している。【DP】

### 18) 得点

- 18-1 IRCクラスの順位は所要時間にTCCを乗じる。  
クルーザークラスの順位は所要時間にTCFを乗じる。  
上記の時間に秒単位で修正時間を算出し(秒未満は四捨五入)、修正時間の小さい方を上位とし、順位に合わせて得点を付与する。

- 18-2 修正時間が同値の場合はハンディキャップの数値が小さい方の艇を上位とする。
- 18-3 得点方法はRRS付則Aの低得点方式とする。
- 18-4 RRS付則A2「シリーズの得点」の定めにかかわる得点の除外を行わない。
- 18-5 「第7回東京湾インショア・レガッタ」は5レース中、1レースの成立で本大会は成立する。

#### 19) 乗員登録

- 19-1 本シリーズレースに乗艇する乗員は、全て乗員登録を行い、かつ複数艇への重複登録は認めない。【DP】
- 19-2 シリーズ開始後の乗員登録リストの変更は、当該レース当日の午前8時迄に浦安マリーナのレース本部に提出すること（FAXでも可）。【DP】  
浦安マリーナ FAX 047-351-6999

#### 20) 賞

- 20-1 各クラス1位～3位まで。
- 20-2 グループ分けをした場合は各グループ1位～3位まで。
- 20-3 但し、各クラス、各グループ参加艇が5艇未満は1位のみ、10艇未満は1位～2位までとする。

#### 21) 上架の制限

本大会の参加艇はレース委員会の事前の許可がある場合を除き、大会期間中上架してはならない。【DP】

#### 22) インスペクション

- 22-1 本大会においてレース委員会は、レース期間中、随時インスペクションを行う場合がある。
- 22-2 本大会はレース前に体重測定は行わないが、IRC規則22、4、2証書に記載されたクルー人数×85kgのクルー重量を超えてはならない。
- 22-3 レース委員会は抜打ちに体重測定を行う場合がある。

### 23) 無線通信

- 23-1 緊急の場合を除き、レース中の艇は無線送信も、全ての艇が利用できない無線通信の受信もしてはならない。また、この制限は携帯電話にも適用する。【DP】
- 23-2 但し、全レース参加艇が同じように受信できる情報（GPS、天気予報、海象気象に関する情報）はこの限りではない。【DP】

### 24) 運営艇

レース運営艇の標識は次の通りとする。

本部船 外洋東京湾クラブバージ旗を掲揚したモーターボート

「艇名」 フィート

マークボート兼ジュリーボート 外洋東京湾クラブバージ旗を掲揚したモーターボート

「艇名」 フィート

### 25) レース委員会の設置

本大会のレース委員会は浦安マリーナ内のクラブルームに設置する。

開設時間 11月18日(土) 8:00~17:00

11月19日(日) 8:00~17:00

陸上レース本部電話番号: 047(355)2222(浦安マリーナ)

海上レース本部電話番号: 080(6513)3724(本部船)

海上レース本務国際VHF: 71チャンネル(本部船、マークボート)

以上

J S A F 加盟団体外洋東京湾

## コース図

コース： スタート→1→2→1→フィニッシュ  
各マークは、ポートに見て回航する。

